蒲生野

令和６年度　第６号
令和６年12月24日発行
京丹波町立蒲生野中学校

●猛暑の８月後半からスタートした２学期ですが、いよいよ終業式を迎えました。●２学期は、文化祭や体育祭などの大きな学校行事を始め、様々な取組がありました。●少し、最近行われた探究学習について振り返ってみましょう。●１年生は、12/12に石井食品さんに来ていただいて、より美味しい防災食を作る取組をしました。●前半は被災地の厳しい状況のお話で、いろいろと考えさせられる内容でした。●後半は、石井食品さんの防災食やミートボールやハンバーグを試食して、楽しみながら工夫していけたのでは無いかと思っています。●２年生は、12/13の午後に柔剣道場で、職場体験学習のまとめの発表会を行いました。●体験から学んだ「仕事の意義」や「事業所の方へのインタビュー」もあり、大変内容の濃い発表でした。●内容もさることながら特に感心したのは、自分たちで発表会の計画をしたり、会場をその計画通りに準備したり、お客さんを迎えに行って会場まで案内したり、自分たちでできることはすべて自分たちでやったことです。●もちろん、発表会では、最初の挨拶から最後の挨拶まですべて自分たちでやり切りました。大人が話したのは、京丹波町役場の片山課長さんの講評と僕の一言(?)だけです。●３年生は、12/13の午前中に京丹波町役場で発表会を行いました。約半年間かけて練り上げてきた京丹波町への提案を、町長さんや教育長さん、そして片山課長さんに向けて、グループごとにプレゼンをしました。●様々なデータを根拠にした説得力のある提案でした。内容だけでなく、どうしたらより伝わるのかを考え、見え方や伝わり方まで考えてのプレゼンでした。●２学期の終盤の取組で、それぞれの学年で、「一人一人が成長した」と感じられる時間になったと思います。●駅伝大会や「わくわくサイエンス」のボランティアスタッフ等、様々な場面で自分の学校以外の方々にみんなの頑張っている姿を見てもらうことは、「応援される学校」につながります。応援していただくということは、可能性を広げるチャンスも広がるということです。●「みんなの楽しいと安心」を大切に蒲生野中みんなで力を合わせてもう一歩前に進みましょう！
●さて、もう少しで令和６年も終わります。何か良いことをして一年の締めくくりとしてください。３学期の始業式で元気に会いましょう。良い年を迎えてくださいね。
●保護者の皆様、本年は大変お世話になり、ありがとうございました。12月12日(木)には、コミュニティ・スクール初めての事業、「こもカフェ」を開催していただきました。思春期の子どもを抱える保護者の方の困り事や嬉しかったことの交流など楽しい中にも参考になったり、新しい出会いがあったりの良いスタートになったようです。今後の活動にも注目してください。それでは、来年もどうぞよろしくお願い申し上げます。良いお年をお迎えください。

校　長　人見　平安

府駅伝大会

わくわくサイエンス

1年生 防災学習・菊づくり・食育学習・球技大会

2年生 職場体験学習・発表会

3年生 探究学習の発表会

読書コーナー

●僕が今読んでいる本は、「太陽のパスタ、豆のスープ」（宮下奈都著）と「小さな幸せ46こ」（よしもとばなな著）です。●今回のお勧めは、今読んでいる本もお薦めできますし、かなり若い頃（20歳頃?）に読んだよしもとばななさんの「つぐみ」や「キッチン」も面白いと思います。お薦めです。

～蓄積の冬～

冬休みの勉強の気分転換に！